



森からはじまる未来をつくる

はんのう森林プラットフォーム

令和6年度（2024年度）活動計画

はんのう森林プラットフォームとは

関東平野西部に位置し、市域の75%を森林が占める埼玉県飯能市は、「江戸(東京)の西の川からくる木材」としてその名が付いた「西川材」を地域の名産品として、古くより発展してきました。しかし、次世代の担い手不足などの問題から、地域の森林整備や林業技術の継承に大きな課題を抱えています。

「はんのう森林プラットフォーム」はこれらの課題を解決するため、西川林業に携わる林業家や企業をサポートし、持続可能な新しい枠組みを構築するためのプロジェクトです。森林の適切な経営管理が持続的かつ自立的に行われるとともに、そのことにより生産等される木材資源あるいはフィールドとしての森林資源を地域として活かすことを目指す「第7次飯能市森林整備計画」に基づき、2023年8月に誕生しました。

令和5年度（2023年度）の活動について

発足初年度は、主に西川林業の広報活動のため、ホームページやSNS、パンフレット等を活用した広報活動に努めました。また、主に20代～40代のこれから林業家をめざす人向けにした「はんのう森林みらい塾」を開講。将来的な西川林業の担い手発掘と飯能への移住促進を図るため、市外・県外へ広く参加を呼び掛けた結果、全国から74名の応募がありました。塾は全6日間の日程で、西川林業や周辺産業に関わる地元企業・団体・個人の協力により、講義およびフィールドワークを通じて、森林と関わる働き方や新規事業の可能性、ライフスタイルなどを提案することができました。

これらの活動については、「埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム」の各分会およびシンポジウムでも発表し、大野知事からも講評をいただいています。

■ 飯能市・森林づくりの基本方針（第7次飯能市森林整備計画より）

- 基本方針① 森林の適切な経営管理の推進**
 - 森林の適切な経営管理の推進（森林機能の最適化）
 - 「望ましい林業構造」構築の促進
 - 市有林の発展的な経営管理
- 基本方針② 森林資源を活かしたまちづくりの推進**
 - 森林と木材に関する新たな取組の推進
 - 木を使ったまちづくりの推進
 - 木材加工、流通体制の強化

森林に関わる情報と交流のプラットフォームの設置

はんのう森林プラットフォーム

- 基本方針③ 森林・林業基盤の強化**
 - 森林に関わる情報の整備・林道の適切な維持管理
 - 西川広域森林組合の組織体制強化の支援

令和6年度（2024年度）活動計画

飯能市の貴重な財産である森林の利活用を推進するとともに、市民が飯能市の有する豊かな森林環境と地元産業である林業に誇りと愛着を持ち、将来にわたって健全な森林が継承されていくことをめざします。

「第7次飯能市森林整備計画」に基づき、2024年度も引き続き西川材および西川林業の普及活動と、森林に関わる情報と交流のためのプラットフォーム構築を行い、担い手育成と発掘を行います。木材利用の普及啓発を念頭に、産官学金連携の情報発信や、都市部との連携強化を目指した交流の取り組みを強化します。具体的な活動は以下のとおりです。

1. 人材育成事業：「はんのう森林みらい塾」など

地域や業種を超えて、将来の飯能市の森林づくりを担う人材発掘と育成に取り組めます。

地域林業事業者の協力により、9月～11月、計6日間の「はんのう森林みらい塾」を開催します。今年度のみらい塾は、森林づくりの魅力に触れてもらう初心者向けの「体験コース」と、市内森林の実際の利活用をめざす「起業コース」の2コースを設け、市外・県外へも広く参加を呼びかけます。

地域の林業事業者の事業継承や次世代の担い手発掘に繋げられるよう、公開セミナーやマッチングなども随時行う予定です。

2. 普及啓発事業：プラットフォーム整備、HP更新・広報など

飯能市内の森林資源を循環的に活用して、地域と暮らしを豊かにすることを目的に、森林・林業に関する情報の集積と発信を行います。

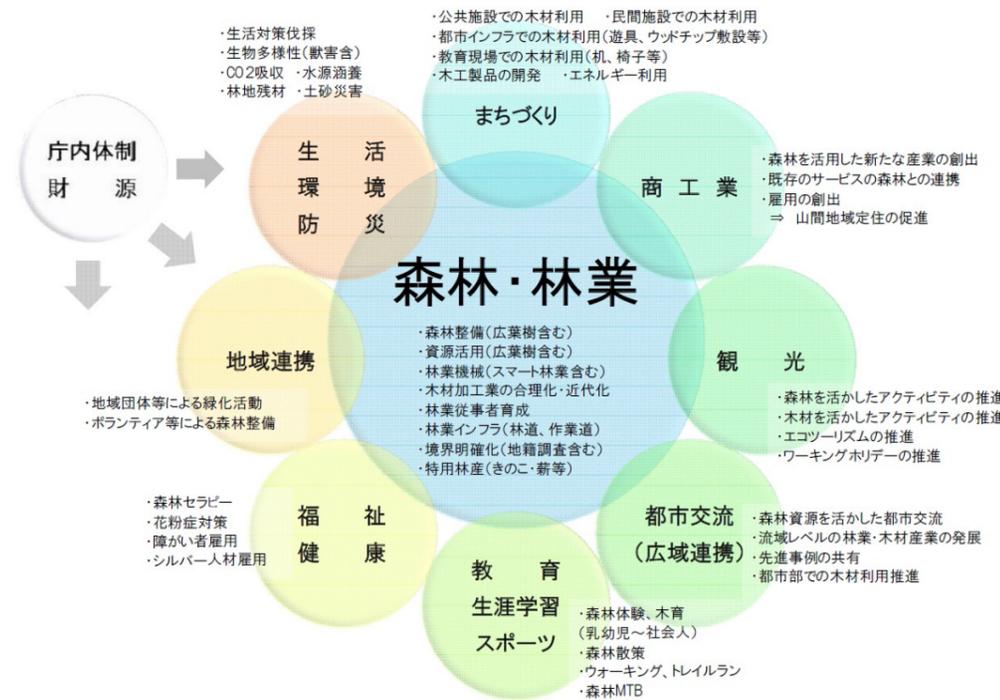
第7次飯能市森林整備計画に基づき、様々な主体が関わり地域が一丸となって取組が推進されるよう、森林に関する情報と交流のプラットフォーム「はんのう森林プラットフォーム」のウェブサイトの運用・管理を進めます。飯能市の森林づくりの基本方針「森林資源を、活かす」情報と交流の場づくりを推進します。

3. 木材利用推進事業：『森と音楽の美術館』構想」など

持続可能な森林づくりを目指した、都市・山村連携による林業・木材利用の推進事業を行います。すべての年代層が「木の温もり」を感じ、森林の多面的機能が活かせる「森と音楽の美術館(仮称)」を提案し、市民とともに構築します。

地域を超えて都市部の企業や大学にも参画を促し、地元西川材を使った公共スペースでの木造化・木質化の提案。市域の持続可能な経済発展に繋がる林業・木材産業活動を念頭に置いた木育事業を推進します。

■ 森林資源を活かしたまちづくりの取組（イメージ）（第7次飯能市森林整備計画より）



自伐型林業の現場、伐採見学



はんのう森林みらい塾第1期生



「はんのう森林プラットフォーム」ホームページ



HANNO 森林みらい塾

あなたと一緒に、まちをつくる、未来をつくる HANNO UNIVERSITY NETWORK